

募金目標額 300万円

<募金要項>

募金目標額 300万円
募集期間 2025年5月～
2026年3月まで

募金振込先 ゆうちょ銀行
郵便振替口座 00270-1-3091
口座名義

宗教法人 日本聖公会 横浜教区

<振り込み方法>

同封の郵便振替用紙で郵便局から振り込みができます。指定の郵便振替用紙がお手元にならない場合は、郵便局の用紙に「2025年度教区募金」または「横浜聖アンデレ教会改修のため」とご記入ください。

他の方法での募金をご希望の方やご質問がある方は、下記メールアドレスまでお問い合わせください。

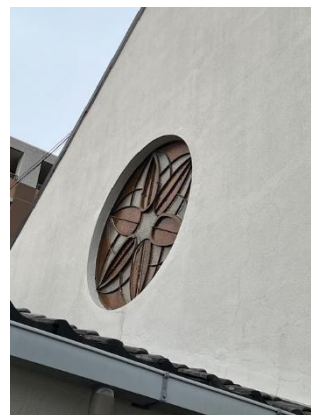
メール問合せ先：

st.andrew.yokohama@gmail.com



聖塔部分は、壁の剥離がみられ、落下の危険がある。

聖堂西側の壁は最も痛みがひどく、各所に亀裂が生じている。



老木となった桜。
今年の春は最後の花を咲かせ、楽しませてくれた。

横浜聖アンデレ教会から 2025年度教区募金のお願い



日本聖公会 横浜教区

横浜聖アンデレ教会

〒221-0852 横浜市神奈川区三ツ沢下町 14-57

電話 045-321-4989

教区の皆さまへ

横浜聖アンデレ教会は横浜市神奈川区に位置する横浜教区の一教会（パリッシュ・チャーチ）であると同時に、私たちの横浜教区の主教座聖堂であり、主日礼拝や朝夕の礼拝、ならびに冠婚葬祭に関わる礼拝諸式などにとどまらず、聖職按手式をはじめ教区会の開会聖餐式など、教区としての礼拝がささげられる聖堂でもあります。

横浜教区には教区会館、あるいは教区センターといった教区の施設はなく、教区会や教区の研修会、諸委員会、使徒団の日（教区教役者会）などのさまざまな会合は、横浜聖アンデレ教会の会館を借りて行われております。

その意味では、お米をはじめ食料品にとどまらずさまざまな物価が高騰しているところでの募金のお願いとなり大変恐縮ですが、今回、横浜聖アンデレ教会が行おうとしているのは、単に教区内の一教会の改修工事ということにとどまらず教区全体に関わるものとして格別のご理解をいただきまして、皆さまのお心を祈りと共におささげいただければ大変幸いです。

何とぞよろしくお願い申し上げます。

横浜教区主教イグナシオ入江 修

教区募金趣意書

横浜聖アンデレ教会は、1885 年、当時の居留地 154 番の借家にて「横浜聖安得烈教会」が組織され、今年で創立 140 周年を迎えます。1956 年に戦災を受けた花咲町から現在の三ツ沢下町に移転し、翌年には礼拝堂が聖別され、横浜教区の主教座聖堂として今日に至っております。

聖堂・会館共に建物は 70 年近く経ち、その間補修は行って参りましたが、この数年で聖堂尖塔の外壁の亀裂と膨らみが進み剥げ落ちる危険性が出てきました。聖堂 5 力所の扉も劣化が進み、防犯上の問題も発生しております。花見を楽しませてくれていた桜も老木となり、道路へ倒れる危険性が出てきており伐採が必要となってきました。加えて 4 月に聖堂と会館の雨水と污水が集合する枡の破損が確認され緊急工事が必要となりました。

教会内でもこれら修繕のために、募金の呼びかけを行っておりますが建物維持資金と併せても資金が不足となり、教区内各教会の皆様からの援助のご協力をお願いする次第です。

ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

改修の概要

1. 聖堂尖塔部と西側（玄関上部）の壁面改修
2. 聖堂正面扉と通用口扉 5 力所の修繕と鍵の交換
3. 桜老木 2 本の根本伐採と庭園内の斜面の整備
4. 聖堂および会館全体の雨水と污水を集合させ外部下水に流すための最終枡の工事。

費用

＜改修費用総額＞ 680 万円

原資

＜建物維持資金＞ 130 万円

＜教会内募金＞ 200 万円

＜主教座聖堂境内維持教区負担＞ 50 万円